



1964～65年 44歳のころ



書くべき内容に関係のあることがらを1枚の小さな紙きれ「こざね」に書きます。そういう紙きれをつぎつぎと作ります。それらを広げて、論理的につながりがありそうなものを、論理的にすじがとおるような順番に並べかえながら、こざねをつないでいきます。すると、書こうとしていた内容がまとまり、すじがきができあがります。これで一気に文章を書くことができます。